

長寿荘だより

施設理念： 楽しく・やさしく・共に

発行所 社会福祉法人伸生福祉会

(介護老人福祉施設・居宅介護支援事業所)

特別養護老人ホーム長寿荘

(通所介護)

けやきデイサービスセンター

〒975-0011 福島県南相馬市原町区小川町 409 番地

Tel0244(24)1677・Fax0244(24)1811

<http://tyoujusou.jp/>



お花見 ドライブ 菜の花



お花見は、夜ノ森公園・雲雀ヶ原祭場・道の駅に、菜の花ドライブは萱浜に行ってきました。長寿荘園庭の枝垂れ桜も綺麗に咲きました。天候に恵まれ、久しぶりの外出にたくさんの笑顔が見られました。



ユニットの日常



ユニットでの行事や、日常生活を紹介します。

パンケーキ作り



利用者様と一緒にパンケーキを作りました。
良い焼き具合のパンケーキが出来上がりました。自由にトッピングをして美味しくいただきました。



日常生活



ユニットでの利用者様の日常生活を紹介します。

ご要望に応じて買い物や外出。晴れた日は中庭やテラスで日光浴や体操等行っています。その他レクリエーションや季節の野菜の苗植え、収穫等様々な生活、取り組みを行っています。



ミニ屋台



利用者様と一緒に【鈴カステラ】と【焼きそば】を作りました。
楽しみながら行うことが出来て美味しくいただきました。



地域密着型老人ホーム長寿荘 運営推進会議

令和5年度第1回地域密着運営推進会議が行われました。

Q1 ユニット内の行事でほうれん草収穫や、ほうれん草を調理し食べられている写真があったが、食事形態に応じて対応しているのですか？

A 利用者様の食事形態に応じて、常食や刻み、ペーストにして提供しています。

Q2 新型コロナウイルスの分類が第5類になるにあたり、5月は母の日・6月は父の日とあるが、今後は家族の参加については、どのように考えていますか？

A 市内での感染状況や感染対策の徹底を図りながら、少しでも家族の方との時間をつくれるように努めていきたいとおもいます。

Q3 利用者様の要介護度も高く、新型コロナウイルス感染症の予防、対策は？また、ユニット床で発生した場合、どのようにゾーニング対応しますか？現在、職員の常勤数9名、非常勤1名で人数的にも限られている中で、どのように考えていますか？

A 当施設の多床室で12月末～2月上旬まで新型コロナウイルス感染で利用者29名、職員14名のクラスターが発生しました。発生期間中はユニット床と多床室間を封鎖し対応しました。その甲斐もあり、ユニット床では利用者職員共に1名も感染者は出ませんでした。現在の対策としては、職員は毎日検温実施。ショートステイ利用者は前日に抗原検査を実施し対応しています。ゾーニングについては、東ユニットか西ユニットどちらかを閉鎖しレッドゾーンにして対応するなど、今後分析、検討して行きたいと考えます。

Q4 転倒事故が2件発生しているが、どのような方が転倒したのですか？また、怪我などされたりしたのですか？

A 歩行可能な方で、比較的元気な方が転倒されました。転倒事故1件目は、3/12 居室入り口で転倒され腰椎圧迫骨折でした。2件目は、3/31 浴室兼トイレ入り口で転倒され右大腿部頸部骨折の事故でした。



第1回地域密着運営推進会議

実施日時 令和5年4月18日(火)

参加者 運営推進会議委員 6名

事業所側 4名

次回開催 令和5年6月20日(火)